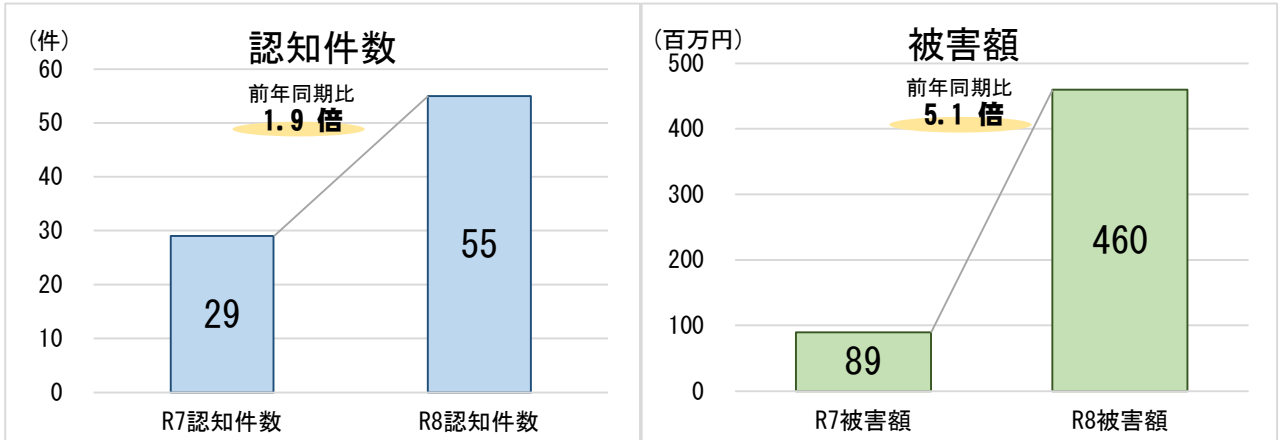


特殊詐欺の現状 (令和8年4月末暫定値)

令和8年5月8日
組織犯罪対策課

1 認知状況



認知件数	前年同期比	被害額	前年同期比
55件	+26件	460,001,004円	+370,585,476円

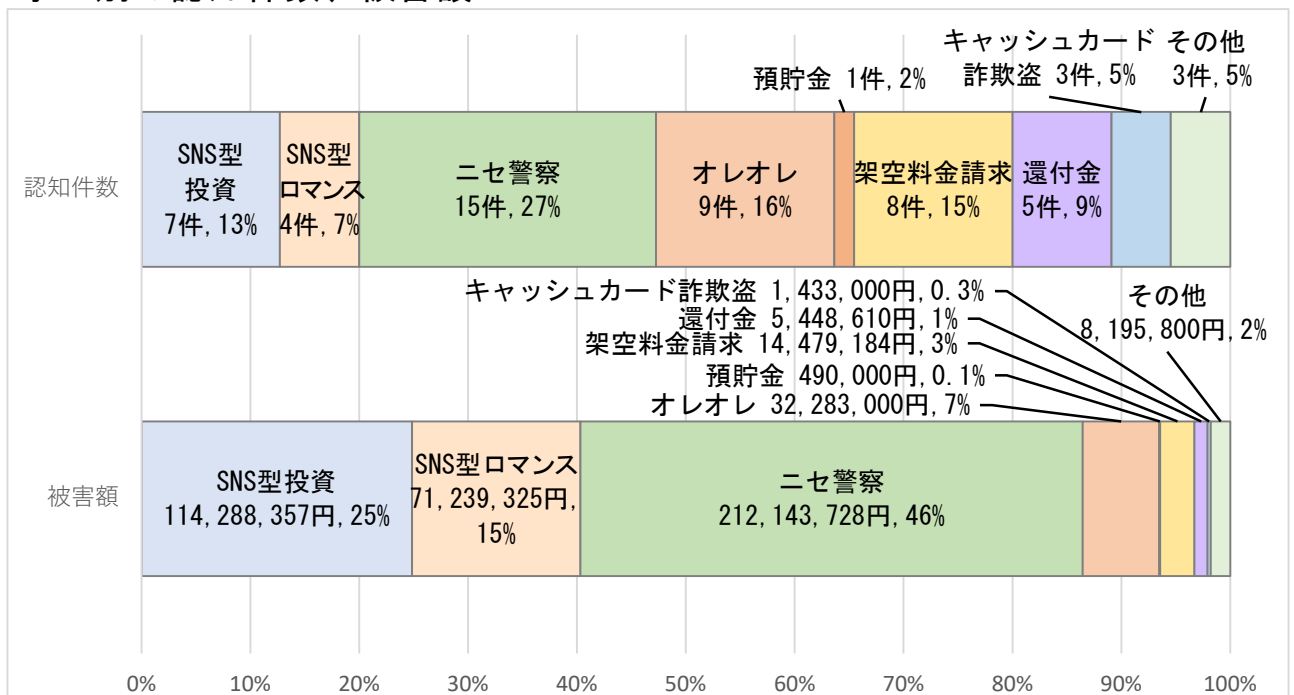
令和8年4月1日から、SNS型投資詐欺、SNS型ロマンス詐欺及びニセ警察詐欺が特殊詐欺の一手口となりました。

特殊詐欺の手口は、

- ① SNS型投資詐欺、② SNS型ロマンス詐欺、③ ニセ警察詐欺、④ オレオレ詐欺、
- ⑤ 預貯金詐欺、⑥ 架空料金請求詐欺、⑦ 還付金詐欺、⑧ 融資保証金詐欺、⑨ 金融商品詐欺、
- ⑩ ギャンブル詐欺、⑪ 交際あっせん詐欺、⑫ キャッシュカード詐欺盗、⑬ その他の特殊詐欺の13手口となりました。

数値は、新基準に基づいたものになります。

2 手口別の認知件数、被害額

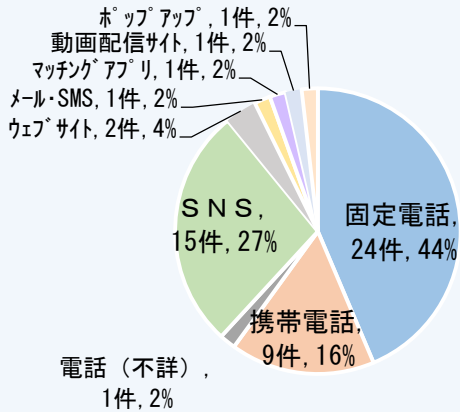


※ その他とは、「融資保証金詐欺」、「金融商品詐欺」、「ギャンブル詐欺」、「交際あっせん詐欺」、「その他の特殊詐欺」の合計を示す。

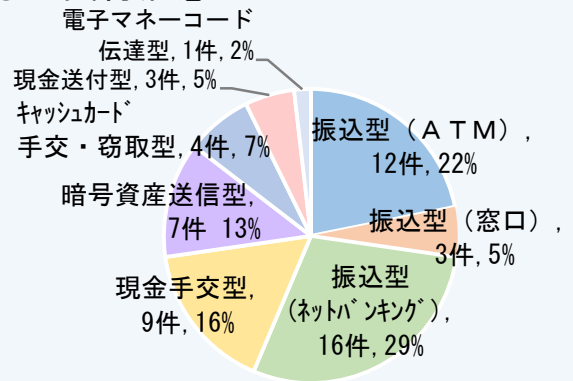
※ 割合は四捨五入のため、合計が100%にならないことがあります。

特殊詐欺の特徴

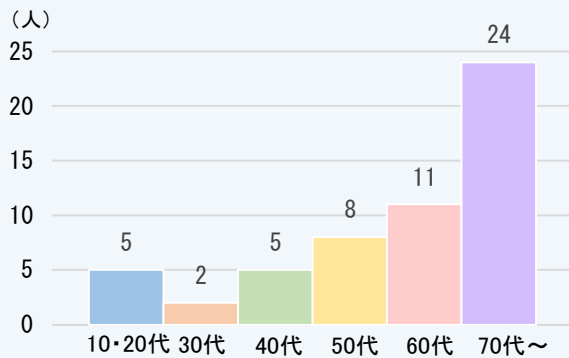
○ 初回接触手段



○ 交付形態



○ 年齢構成



※ 65歳以上の高齢者は25人（45%）

詐欺の電話はアプリでブロック！

警察庁推奨

特殊詐欺対策アプリ



◀ダウンロードはこちら

警察庁・SOS47
特殊詐欺対策ページ

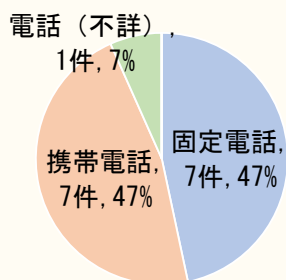
二セ警察詐欺

二セ警察詐欺とは、

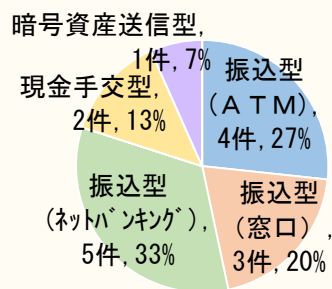
- ① 警察官、検察官等の捜査機関をかたり
- ② 携帯電話機や預金口座等の不正利用等を理由として、被害者自身に犯罪の嫌疑がある旨申し向けて
- ③ 被害者の嫌疑を晴らすための「捜査名目（優先調査、資金回避等）として、金銭等を要求する

手口で、令和8年4月1日から特殊詐欺の一手口となりました。

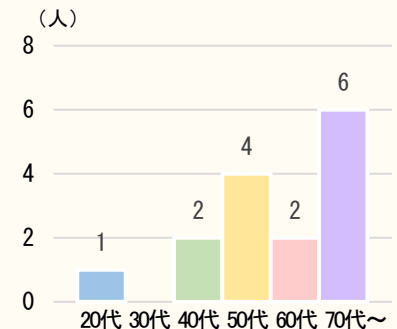
○ 初回接触手段



○ 交付形態



○ 年齢構成



※ 65歳以上の高齢者は6人（40%）

※ 割合は四捨五入のため、合計が100%にならないことがあります。